

# 新たな火葬施設を長泉町と共同で整備 平成 33 年度の使用開始に向けて進めています

当市の斎場は、昭和 50 年に竣工してから 41 年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。同じく火葬場の老朽化が進んでいる長泉町と共同で、新たな火葬施設「裾野長泉火葬施設」の整備を進めます。

生活環境課  
☎995-1816



老朽化した裾野市斎場

## 新たな火葬施設「裾野長泉火葬施設」 建設に向けて

新火葬施設の整備に向けて、昨年度に測量や地質調査、事業手法の検討などを行いました。現在は、都市計画決定の手続きを進めています。平成 28 年 12 月に原案の説明会、平成 29 年 1 月には公聴会を実施しました。今後、早期の都市計画決定に向けて進めます。

## 裾野長泉新火葬施設整備推進協議会の設置

平成 28 年 7 月 11 日(月)に「裾野長泉新火葬施設整備推進協議会」を発足しました。当市と長泉町が共同で整備する新火葬施設の建設と管理運営など、相互に連携して、情報の共有と円滑な事務の執行を行うため、事業主体や事業手法、事業費の負担割合などについて協議しました。今後、施設整備の基本方針に沿って、整備を進めます。また、平成 29 年 4 月から、「裾野市長泉町衛生施設組合」で火葬施設の建設に関する事務を行うことになりました。



「裾野長泉新火葬施設整備推進協議会」発足式

## 新火葬施設の整備方針

### ●新火葬施設整備の基本方針

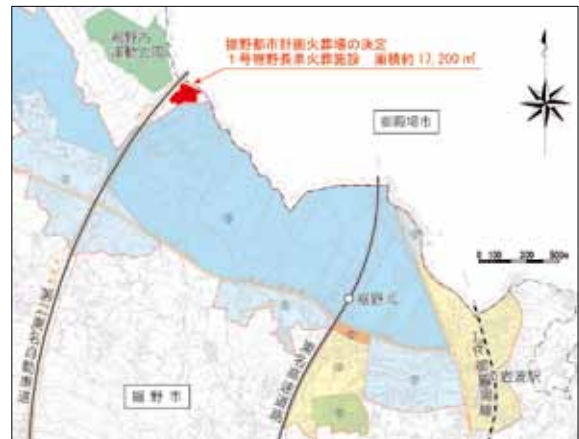
- (1)最後のお別れの場にふさわしい施設
- (2)故人を偲び、悲しみを癒し、慈しみを感じる施設
- (3)人と環境にやさしい施設。誰からも愛され大切にされる施設
- (4)維持・管理コストのかからない施設

### ●新火葬施設の位置

現在の裾野市斎場の敷地と隣接地が整備区域となります。

### ●都市計画決定の原案

(総括図)



(計画図)



### ●今後のスケジュール

平成 29 年度～ 平成 32 年度	都市計画決定、設計・工事など
平成 33 年度	使用開始